



2026年6月4日

各位

会社名 ティーライフ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西上 節也
(コード: 3172 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役経営戦略部長 齋藤 正和
(TEL. 0547-46-3459)

特別損失（減損損失）の計上及び通期連結業績予想の修正 並びに期末配当予想の据え置きに関するお知らせ

当社は、2026年6月4日開催の取締役会において、特別損失（減損損失）の計上を決議するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年9月4日に公表いたしました2026年7月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

ウェルネス事業の海外展開において、2023年8月に海外子会社 SENN INC.（米国カリフォルニア州）を設立し、同年12月には越境EC事業を譲受するなど拡大に努めてまいりました。しかしながら、昨今の米国関税政策や中東情勢の悪化といった外部環境の変化により、業績が当初計画を下回る状況となりました。これを受け、海外ウェルネス事業の収益性及び今後の成長性を慎重に見直した結果、資産の健全化及び将来の収益基盤強化を目的として、減損処理を実施することといたしました。「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、35百万円（内訳：のれん14百万円、ソフトウェア14百万円、その他資産6百万円）を特別損失（減損損失）として計上いたします。なお、本件は現状の事業環境を踏まえた保守的な判断であり、これにより来期以降の当該事業に係る償却負担は軽減され、収益構造の改善に寄与する見込みです。今後は、事業ポートフォリオの最適化を加速するとともに、他社提携や外部資本の活用を含む、収益性重視の経営へ転換を図ってまいります。

2. 2026年7月期の通期連結業績予想の修正（2025年8月1日～2026年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 11,983	百万円 533	百万円 529	百万円 356	円 銭 83.49
今回修正予想（B）	11,105	258	271	188	44.00
増減額（B-A）	△877	△274	△257	△168	
増減率（％）	△7.3	△51.5	△48.7	△47.2	
（参考）前期実績 （2025年7月期）	11,502	456	453	358	84.09

3. 業績予想修正の理由

ロジスティクス事業については、安定した取引基盤の拡大により売上高・利益面ともに堅調に推移し、通期でも増収増益となる見込みです。一方で、ウェルネス事業において、テレビショッピングの伸長鈍化、カタログ通販市場の縮小及びECモールの競争激化といった市場環境の変化により売上高が減少いたしました。利益面においても、原材料費や配送費、外部モール手数料の増加などのコストプッシュ要因に加え、米国市場への先行投資に伴う経費負担によって減益となりました。中長期での成長実現に向けた基盤整備を着実に進めておりますが、短期的には収益が圧迫され前回発表予想を下回る見通しとなりました。これらを踏まえ、通期連結業績予想の売上高及び全ての利益項目について修正いたします。

4. 株主還元について

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を重要な経営課題と認識しており、本減損損失は一過性であること、並びに今後の業績回復に向けた取組みを着実に進めていることから、期末配当は当初予想を据え置き1株当たり配当金は15円とし、安定配当を継続する予定です。なお、株主優待についても変更はございません。引続き安定配当の維持・向上に努めてまいります。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上